2024年度 春 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL60324A07）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジブチ	H132 公衆衛生	20～45歳のみ	個別	交替 6代目	2年	・2025/1 ・2025/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

保健省

2）配属機関名（日本語）

ディキル保健センター

3）任地（ ディキル市 ） JICA事務所の所在地（ ジブチ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ ﾊﾞｽ で 約 3.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

ディキル保健センターは、ディキル州内8ヶ所の保健センターを管轄する病院である。一般診療科、救急診療科、産婦人科、小児科、栄養失調児治療科、結核予防センター、眼科の診療科等を備え、入院病棟には一般患者ベット37床、結核患者用ベッド29床、小児科病棟ベッド16床が設置されている。これまで、コミュニティ開発、保健師、看護師の隊員が派遣され、2023年1月から公衆衛生隊員が活動中。

【要請概要】

1）要請理由・背景

ディキル州はジブチ国内で最も面積が大きく、都市部と村落部の医療格差拡大の課題を抱えている。特に村落部では栄養不良や下痢、呼吸器感染症などの予防可能な疾病が多いが、住民の基礎的な保健知識に乏しく、また都市部の住民は高血圧や糖尿病、心臓病などの慢性疾患の患者も多く、生活習慣病予防啓発が必要である。これまでの隊員は、栄養不良の改善や衛生的指導を中心とした地域住民への啓発活動を行うとともに、村落部への巡回診療などを行った。現在活動中の隊員はセンター内の5S活動、栄養改善を目的とし、センター敷地内の菜園での栄養価の高いモリンガ栽培を試みている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先同僚と協力した以下の活動が期待されている。
1.患者や地域住民の栄養や衛生に関わる意識や知識を高め、疾病予防を習慣づけることを目指した保健指導や啓発内容の検討と実施。
2.5SKAIZENなどを通した配属先組織の運営改善やサービス向上の提案、研修会の計画、実施。
3.モリンガ栽培をはじめとする乳幼児の栄養改善、母子手帳を使った妊産婦の啓発活動などの提案、実施。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務机・病院施設、病院内菜園等

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:センター長(医師40代男性)・医師(20～30代男性1名)・看護師長(40代男性1名)・看護師(20～50代約20名男女)臨床検査技師(男性3名)・放射線技師(男性2名)などスタッフ計80名
活動対象者:来院患者(特に栄養不良母子)・地域住民(特に母親や子ども)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
フランス語	フランス語	英語(レベル:D)又はフランス語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（専門学校卒）保健医療　備考：専門知識が必要であるため

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：組織改善も求められるため

[参考情報]：

・簡単な野菜や植物栽培の経験があると良い。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯夏季少雨気候）　気温：（22～45℃位）　[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可　電話可）　[水道]：（不安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.